

令和 4 年度 前期

# 宇都宮市民大学

開催期間 **5/23(月)~7/15(金)**  
(各専門講座によって異なります。)

募集期間 **4/1(金)~4/14(木)**

## 専門講座

### I 郷土を愛する 「宇都宮学」コース

- 1 太平記と南北朝の謎！  
～戦乱を招いた後醍醐天皇と足利尊氏の理想～
- 2 宇都宮城下の社寺を探る  
～宇都宮の歴史的景観～

### II 今を読み解く 現代社会コース

- 3 未来の世界のために！  
～より良い環境を作るために、今、私たちができること～
- 4 幸せな暮らしのためのデジタル化  
～現代社会のITトレンドを学ぼう～

### III 暮らしを彩る 文化・教養コース

- 5 「古今和歌集」「新古今和歌集」の世界  
～和歌から学ぶ日本の伝統文化～
- 6 暮らしのなかの歴史と文化  
～江戸庶民と平安貴族の日々をもとに～

●主催 / 宇都宮市 宇都宮市教育委員会


●実施 / 宇都宮市民大学運営協議会

#### 【重要なお知らせ】

新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、お申し込みの際は、裏表紙の「感染症対策へのご理解とご協力をお願い」を必ずご確認ください。

# 1 太平記と南北朝の謎！

～戦乱を招いた後醍醐天皇と足利尊氏の理想～



**概要** 鎌倉幕府の滅亡後、京都の北朝と吉野の南朝に朝廷が分裂していた時代が「南北朝時代」です。本講座では武士と朝廷が政治の主導権をめぐって、後醍醐天皇・楠木正成・新田義貞・足利尊氏の他、栃木県ゆかりの武将たちも活躍した時代にスポットを当て、日本列島を巻き込んだ内乱の様相をひも解いていきます。  
南北朝が統一されるまでの約60年間の、激動の歴史を学んでみませんか。

**会場** 人材かがやきセンター研修室 (中央生涯学習センター5階) **期間** 5月23日から7月11日の月曜日 午前10時から正午 **定員** 50名 **受講料** 4,000円

回	期 日	学 習 テ ー マ	講 師	学習方法
1	5月23日 (月曜日)	8代執権北条時宗と元寇 ～宇都宮貞綱、大將軍として出陣～	栃木県立博物館 学芸員 山本 享史 氏	講義
2	5月30日 (月曜日)	後醍醐天皇、悪党を使って幕府を討つ ～幕府軍としての宇都宮公綱の活躍～		
3	6月 6日 (月曜日)	鎌倉幕府の滅亡 ～足利尊氏の寝返りと新田義貞、鎌倉へ攻め入る～		
4	6月13日 (月曜日)	建武の新政と崩壊 ～中先代の乱等で新政は3年で終焉する～	宇都宮短期大学 教授 江田 郁夫 氏	
5	6月20日 (月曜日)	南北朝の内乱が始まる ～常陸合戦と神皇正統記～		
6	6月27日 (月曜日)	室町幕府の分裂と南朝再起 ～宇都宮・那須氏らが尊氏の窮地を救う～		
7	7月 4日 (月曜日)	室町幕府と鎌倉府 ～小山・宇都宮氏ら関東勢の畿内遠征～		
8	7月11日 (月曜日)	太平の時代の到来 ～足利義満の政権運営～		

# 2 宇都宮城下の社寺を探る

～宇都宮の歴史的景観～



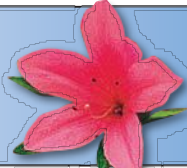
**概要** 宇都宮城下を考える際、北部・西部は街道で囲まれ、東部には田川が貫流していました。この北部・西部の町人地に寺院と神社が配置されたため、寺町は実在しましたが、それ程多くの寺院は建立されませんでした。本講座では、神仏混淆時代と神仏分離以降の社寺を分け、各種文献にどの様に描かれてきたかをひも解きます。今日まで脈々と信仰を持ち続けてきた社寺の存在から宇都宮の特徴を考えてみませんか。

**会場** 人材かがやきセンター研修室 (中央生涯学習センター5階) **期間** 5月24日から7月5日の火曜日 午前10時から正午 **定員** 50名 **受講料** 3,500円

回	期 日	学 習 テ ー マ	講 師	学習方法
1	5月24日 (火曜日)	社寺に囲まれた城下町宇都宮 -神社編- ～二荒山神社(宇都宮大明神)を中心にしたまちづくり～	宇都宮市文化財保護審議委員会 委員 大嶽 浩良 氏	講義
2	5月31日 (火曜日)	「下野国誌」に描かれた宇都宮の寺院		
3	6月 7日 (火曜日)	神仏分離と廃寺になった寺院 ～粉河寺・東勝寺など～		
4	6月14日 (火曜日)	「大日本名蹟図誌」に紹介された寺院 ～桂林寺・清巖寺・延命院・妙正寺など9寺院～		
5	6月21日 (火曜日)	「大日本名蹟図誌」に紹介されなかった寺院 その1 ～興禅寺・宝蔵寺・慈光寺・能延寺など各寺院～		
6	6月28日 (火曜日)	「大日本名蹟図誌」に紹介されなかった寺院 その2 ～妙金寺・常念寺・宝勝寺・光明寺など各寺院～		
7	7月 5日 (火曜日)	寺の移建から考える中世の宇都宮		

# 3 未来の世界のために！

～より良い環境を作るために、今、私たちができること～



**概要** 古来より人間は地球環境に様々な影響を受けながらも現在まで生き延びてきましたが、今後は温暖化などさらに大きな変化が待ち受けていると言われています。  
 本講座では、地球環境の過去から現在までを検証し、次世代の食料、エネルギー、生物多様性などについて、最新の知見をもとに考察します。  
 明るい未来を作るために、今、私たちができることを学んでみませんか。

**会場** 人材かがやきセンター研修室 (中央生涯学習センター5階) **期間** 5月27日から7月15日の金曜日 午前10時から正午 **定員** 50名 **受講料** 4,000円

回	期日	学習テーマ	講師	学習方法
1	5月27日 (金曜日)	生命の進化と地球環境 ～過去・現在を検証し、未来を考える～	帝京大学工学部バイオサイエンス学科 教授 篠村 知子 氏	講義
2	6月 3日 (金曜日)	地球環境問題の検証 ～温暖化・汚染・生物種の激減等～	帝京大学 名誉教授 飽本 一裕 氏	
3	6月10日 (金曜日)	地球にやさしいエコ生活とは ～私たちの生活を考える～		
4	6月17日 (金曜日)	食料・燃料 ～微細藻類(ユーグレナなど)への期待～	帝京大学工学部バイオサイエンス学科 教授 篠村 知子 氏	
5	6月24日 (金曜日)	ケミカルリサイクルとは ～環境汚染問題の解決法～	帝京大学工学部バイオサイエンス学科 教授 柳原 尚久 氏	
6	7月 1日 (金曜日)	ゲノム編集食品とは ～植物研究が目指す食料問題の解決法～	帝京大学工学部バイオサイエンス学科 准教授 朝比奈 雅志 氏	
7	7月 8日 (金曜日)	未来の食料 ～「昆虫食」や「培養肉」を考える～	株式会社三菱ケミカルホールディングス マネージャー 武村 清和 氏	
8	7月15日 (金曜日)	生物多様性と環境 ～豊かな環境保全について、私たちができること～	うじいえ自然に親しむ会 会長 高橋 伸拓 氏	

# 4 幸せな暮らしのためのデジタル化

～現代社会のITトレンドを学ぼう～



**概要** 私たちを取り巻く環境は目まぐるしく変化していますが、インターネット関連技術についても例外ではありません。この流れは様々な業界の構造に影響を与え、個人のライフスタイルまで変化させています。  
 本講座で「より便利になる通信機器」「モノとモノがインターネットでつながる世界」「人間の知能に近づく人工知能」「拡張現実や仮想現実」など、現代社会のITトレンドを学び、未来の幸せな暮らしを想像してみませんか。

**会場** 人材かがやきセンター研修室 (中央生涯学習センター5階) **期間** 5月28日から7月2日の土曜日 午前10時から正午 **定員** 50名 **受講料** 3,000円

回	期日	学習テーマ	講師	学習方法
1	5月28日 (土曜日)	すべてのことを伝えたい ～高速大容量化するネットワーク・携帯電話・スマートフォンの進化～	帝京大学工学部・情報電子工学科 教授 小川 充洋 氏	講義
2	6月 4日 (土曜日)	いろいろなものをつなげたい ～インターネットがつながる社会～		
3	6月11日 (土曜日)	ヒトの代わりをさせたい ～進化続ける人工知能(AI)～		
4	6月18日 (土曜日)	想いを「見えるカタチ」にしたい ～AR(拡張現実)とVR(仮想現実)の空間を楽しむ～		
5	6月25日 (土曜日)	大切なモノを守りたい ～これからの経済の基盤になるか？仮想通貨～		
6	7月 2日 (土曜日)	楽しみながら学びたい ～社会的課題を解決するシリアスゲーム～		

# 5 「古今和歌集」「新古今和歌集」の世界

～和歌から学ぶ日本の伝統文化～



**概要** 日本古来の和歌は現代にも連綿と受け継がれています。その中でも平安時代に紀貫之らが編さんした「古今和歌集」と鎌倉時代に藤原定家らが編さんした「新古今和歌集」は、その後の日本文化に大きな影響を与えています。本講座では、「古今和歌集」と「新古今和歌集」の歌風を学びながら、現代日本に息づいている季節感や美意識を再発見します。

これらの和歌集を鑑賞することで、日本の伝統文化に対する理解を深めてみませんか。

**会場** 人材かがやきセンター研修室 (中央生涯学習センター5階) **期間** 5月30日から7月4日の月曜日 午後2時から4時 **定員** 50名 **受講料** 3,000円

回	期 日	学 習 テ ー マ	講 師	学習方法
1	5月30日 (月曜日)	和歌の歴史と「万葉」「古今」「新古今」	立正大学文学部 教授 渡邊 裕美子 氏	講義
2	6月 6日 (月曜日)	「古今和歌集」の成立と代表歌		
3	6月13日 (月曜日)	紀貫之の屏風歌		
4	6月20日 (月曜日)	「新古今和歌集」の成立と配列美		
5	6月27日 (月曜日)	「本歌取り」について		
6	7月 4日 (月曜日)	西行という歌人		

# 6 暮らしのなかの歴史と文化

～江戸庶民と平安貴族の日々をもとに～



**概要** 江戸時代に多くの人とモノが往来した宇都宮にはどのような店が立ち並んでいたのでしょうか。庶民の衣料品は常にリサイクルされ、交通網の発達により長距離移動ができるようになった江戸時代には、各地に銘菓も誕生し、食のたのしみも広がりました。

また、平安時代の貴族が愛した王朝ブランド品、年中行事、花鳥風月を詠んだ和歌など、「源氏物語」からみえる平安時代の暮らしを学びます。

江戸庶民と平安貴族の日々の暮らしに思いを馳せてみませんか。

**会場** 人材かがやきセンター研修室 (中央生涯学習センター5階) **期間** 6月3日から7月15日の金曜日 午後2時から4時 **定員** 50名 **受講料** 3,000円

回	期 日	学 習 テ ー マ	講 師	学習方法
1	6月 3日 (金曜日)	宇都宮城下の <small>あきな</small> の商いと祭り ～江戸時代のまちなかの賑わい～	宇都宮短期大学 宇都宮共和大学 非常勤講師 寺内 由佳 氏	講義
2	6月10日 (金曜日)	江戸時代の衣生活 ～織物の生産・流通・リサイクル～		
3	6月17日 (金曜日)	江戸時代の食と健康 ～旅から広がる食文化と感染症～		
4	6月24日 (金曜日)	「源氏物語」にみる平安時代の暮らし(一) ～平安貴族が愛した王朝ブランド品～	宇都宮短期大学 客員教授 東京学芸大学 名誉教授 河添 房江 氏	
5	7月 1日 (金曜日)	「源氏物語」にみる平安時代の暮らし(二) ～平安貴族と年中行事～		
6	7月15日 (金曜日)	「源氏物語」にみる平安時代の暮らし(三) ～平安貴族と花鳥風月の和歌～		

# 受講のご案内

平成5年に開講した宇都宮市民大学は、市民の皆様の高度で専門的な学習ニーズにお応えし、心豊かに市民生活を送るための教養講座や、郷土愛を育む地域の文化・歴史講座など、さまざまな講座を開講しています。

## 講座内容

1ページから3ページをご覧ください。

## 対象

宇都宮市内に在住、通勤・通学している人。ただし、応募者が定員に満たない講座のみ、市外の人でも受講できます。

## お申し込みについて

### 申込方法

「専用の申込フォーム」に必要事項を入力するか、郵便はがき、ファクス、Eメールに、下記の必要事項を明記し、市民大学事務局までお申し込みください。

1人で複数の専門講座にお申し込みができます。

必要事項：①希望専門講座名、②氏名（ふりがな）、③郵便番号、④住所、⑤電話番号、⑥年代、  
⑦過去の受講経験の有無

#### — 記載例 —

- |           |                             |
|-----------|-----------------------------|
| ①希望専門講座名  | ①太平記と南北朝の謎！<br>②宇都宮城下の社寺を探る |
| ②氏名(ふりがな) | 宇都宮 花子 (うつのみや はなこ)          |
| ③郵便番号     | 320-0806                    |
| ④住所       | 宇都宮市中央1-1-13                |
| ⑤電話番号     | 632-6332                    |
| ⑥年代       | 30代                         |
| ⑦受講経験の有無  | あり                          |



←こちらから簡単にお申し込みいただけます。

▲専用の申込フォーム

URL：<https://www.secure-cloud.jp/sf/1644992800OcyxDwhD>

※1 新型コロナウイルス感染症防止のため、託児サービスは実施いたしません。

※2 電話による受付はいたしません。

※3 個人情報については、宇都宮市民大学の運営に使用させていただくほか、保健所の求めに応じて参加者の情報（氏名・住所・電話番号等）を提供する場合があります。

### 申込期間

**令和4年4月1日（金）～4月14日（木）必着**

※応募者が定員に満たない講座に限り、4月15日（金）から5月6日（金）まで随時お申し込みができます（先着順）。ご希望の講座の応募状況を電話でお問い合わせの上、お申し込みください。

### 結果通知

**受講の可否は、後日、申込者全員に通知します。**

※応募者が定員を超えた専門講座は、抽選を行い、受講者を決定します。

## その他

- 講師の肩書きは、令和4年3月11日時点のものです。
- 講師の緊急の都合等により、プログラムを変更する場合があります。
- 受講決定通知が届いた後、やむを得ない理由で受講できなくなった場合は、メールやファクスなどで、必ず市民大学事務局までご連絡ください。（電話での受付は行っておりません。）

# 感染症対策へのご理解とご協力をお願い

## 受講上のお願い

(1) 新型コロナウイルス感染症拡大防止へご協力をお願いします。

※ワクチン接種後も、ご協力をお願いします。



**注意** マスクは着用必須(各自で準備)

密集  
の防止

●すべての専門講座 定員は50名まで

密接  
の防止

- 座席は指定
- 人と人との距離を確保して実施
- 受付も、間隔をあける

密閉  
の防止

●30分に1回は換気  
※飲み物等の暑さ対策をお願いします。

その他

●消毒用アルコールによる手指消毒、  
こまめな手洗い・うがい

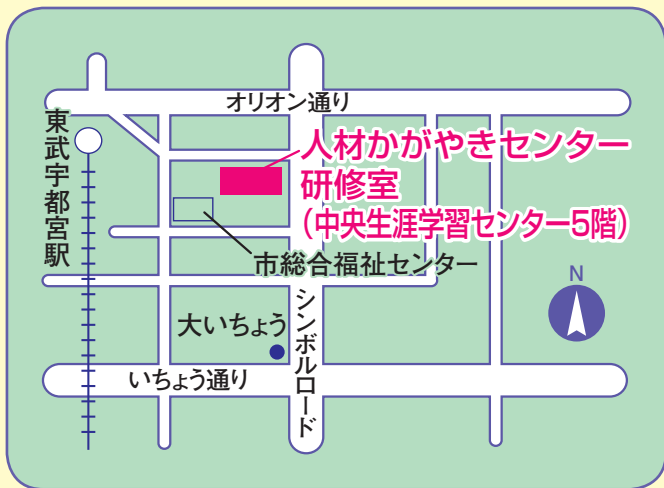
(2) 当日、朝の検温・体調のチェックをしてください。

講座当日は検温し、発熱やだるさなど体調に不安がある場合には、ご出席をお控えください。

※激しい咳が続くなどの場合は、ご退室いただくことがあります。

## その他

- 万一、講座開催期間中に受講者の新型コロナウイルス感染が認められた場合、必要に応じて受講者の皆様へご連絡いたします。緊急連絡名簿の作成のため、氏名・住所・電話番号等の情報提供にご協力ください。
- ※保健所の求めに応じて、受講者の情報(氏名・住所・電話番号等)を提供する場合があります。
- 新型コロナウイルス感染症の状況によっては、開催を中止、または内容を変更する場合があります。
- 体調不良等で講座への出席が困難になった方は、必ず市民大学事務局までご連絡ください。
- 新型コロナウイルス感染症に関連して、人権に配慮した冷静な行動をお願いします。



## お問い合わせ・お申し込み先

宇都宮市民大学事務局(人材かがやきセンター内)

〒320-0806 宇都宮市中央1-1-13

(中央生涯学習センター4階)

TEL: 028-632-6332 (お問い合わせのみ)

FAX: 028-632-6336

Mail: college@city.utsunomiya.tochigi.jp

## 会場アクセス

(人材かがやきセンター研修室)

- 東武宇都宮駅から徒歩5分
  - 関東バス・JRバス関東「県庁前」下車、徒歩5分
  - 市内循環バス「きぶな」で「総合福祉センター前」下車
- ※ 駐車場には限りがあります。

## 表紙イラスト『緑あふれる未来』

制作: 宇都宮メディア・アーツ専門学校 ビジュアルデザイン科 塩谷 琴音さん

### 制作者コメント

手前側に緑の丘と大きな木を入れて、自然の豊かさを表現しました。  
また、奥にビルや建物を入れて、日本の文化や技術などをイメージして人と自然の共生を表現しました。



●発行 / 2022年4月1日

●発行人 / 宇都宮市民大学運営協議会